

授業科目 社会福祉援助技術各論ⅠA

|                |      |    |       |    |
|----------------|------|----|-------|----|
| 【担当教員名】<br>村上信 | 対象学年 | 2  | 対象学科  | 社会 |
|                | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 必修 |
|                | 単位数  | 2  | 時間数   | 30 |

<概要>  
社会福祉援助技術各論Ⅰは、個人、家族あるいは小集団に直接働きかける社会福祉における援助技術（直接援助技術）を扱う。各論ⅠAは、ケースワーク（個別援助技術）の理論と技術の適用過程について学習する。

<学習目標>

1. ケースワークの基本原理・原則について理解する。
2. ケースワークの理論的發展、基本的枠組み、展開過程を理解する。
3. ケースワークの基本的な技法、展開方法を習得する。
4. ケースワークを活用する福祉専門職としての自己覚知について考察を深める。

| 回数 | 授業計画又は学習の主題                               | SBO |                    |
|----|---|-----|--------------------|
|    |   | 番号  | 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 |
| 1  | ケースワークの位置 社会福祉における直接援助技術の位置づけについて学ぶ       |     |                    |
| 2  | ケースワークの沿革 ケースワーク誕生の背景を学び、個別援助技術の理論的發展を学ぶ  |     |                    |
| 3  | ケースワークの定義 事例をもとにケースワークの意義と定義について理解する      |     |                    |
| 4  | 構造と機能 ケースワークを構成する要素を理解し、援助者の機能的役割を学ぶ      |     |                    |
| 5  | 基本原理・原則（1） ケースワークの原理・原則・価値を学び、自己覚知について考える |     |                    |
| 6  | 基本原理・原則（2） 事例をもとにケースワークの基本原理・原則・価値を学ぶ     |     |                    |
| 7  | 展開過程（1） ケースワークの展開過程について学ぶ                 |     |                    |
| 8  | 展開過程（2） 事例をもとにケースワークの展開過程について理解する         |     |                    |
| 9  | 展開方法（1） ケースワークにおける面接の意義と面接構成要素について学ぶ      |     |                    |
| 10 | 展開方法（2） ケースワークにおける面接の進め方をロールプレイによって学ぶ     |     |                    |
| 11 | 記録の意義と方法 記録の意義と方法（エコマップやジェノグラムなど）について学ぶ   |     |                    |
| 12 | 危機介入アプローチ 危機介入アプローチの概要とその適用について学ぶ         |     |                    |
| 13 | 課題中心アプローチ 課題中心アプローチの概要とその適用について学ぶ         |     |                    |
| 14 | 効果測定と評価 援助効果の測定と評価の意義を理解し、その方法について学ぶ      |     |                    |

| 【使用図書】 | <書名>            | <著者名>          | <発行所>   | <発行年・価格・その他> |
|--------|-----------------|----------------|---------|--------------|
| 教科書    | 『社会福祉援助技術論Ⅰ』    | 福祉士養成講座編集委員会編集 | 中央法規    | 2004年        |
|        | 『社会福祉援助技術論Ⅱ』    | 福祉士養成講座編集委員会編集 | 中央法規    | 2004年        |
| 参考書    | 『ソーシャル・ケースワーク論』 | 大塚達雄ほか         | ミネルヴァ書房 | 1994年 2800円  |
| その他の資料 | 必要に応じてプリントを配布する |                |         |              |

|                |           |
|----------------|-----------|
| 【評価方法】<br>定期試験 | 【履修上の留意点】 |
|----------------|-----------|